

学校応援団だより

N08-1(246) 令和8年5月7日

市来小学校・串木野小学校 笑顔あふれる託児！



折り紙を一緒に作る溜池さん（市来小）



書き取りを見守る小瀬さんと松下さん（市来小）



乗り物すごろくで一緒に過ごす恒吉さん（串小）



絵本の読み聞かせをする神蘭さん（串小）

市来小学校では4月10日（金）、串木野小学校では4月17日（金）にPTAが開催され、託児を行いました。市来小学校では、未就学児と1・2年生7名を託児し、石神たみ子さん他6名が支援を行いました。「折り紙」および「間違い探し」などで時間を過ごし、「折り紙」では、紙風船を作れる子どもがおり、他の皆さんから羨望のまなざしを浴びました。「間違い探し」ではボランティアも夢中になり探し、楽しい時間を過ごしました。

串木野小学校では、恒吉文子さんをはじめ4名のボランティアの方が子どもたち16名の面倒を見てくださいました。未就学児は「お医者さんごっこ」や読み聞かせを行い、1・2年生は宿題の後に、読書をしました。後半は少し騒がしくなったため、神蘭美佐子さんが絵本を読んでくださいました。

市来小学校 子どもたちを守る！



子どもたちに付き添い出発する下池さん



横断歩道で交通指導する先生と下池さん



市来駅入口で見守りをされる松下さん



一緒に登校する保護者の方

市来小学校では、1年生を4月10日（金）から15日（水）までの4日間、石神たみ子さんをはじめ延べ29名のボランティアの方が家まで送り、交通指導を行いました。子どもたちは時間が経つと足取りが重くなり、ある女の子が「ランドセルも歩いてくれるといいのに！」と独り言をつぶやきました。疲れている様子がよく分かりました。

また、市来駅入口交差点では毎朝、松下良照さんが子どもたちを11年間見守っています。これまで市来農芸高校前交差点で2件、串木野方面から来た左折トラックが横断する子供を巻き込みそうになったことを記憶されています。巻き込み事故が起こらないための道路標識が必要なことを力説されていました。

市来小学校では、過去に1年生の交通死亡事故がありました。この教訓を踏まえ、二度と事故が起こらないように交通安全に取り組むとともに、多くのボランティアの方が支援を行っています。感謝いたします。

***本応援団だよりは右のQRコードを読み取り、カラー版でご覧頂けます。**

また、市立図書館（本館）掲示板にも張り出してあります。



連絡先＝市来庁舎3階 市教育委員会 社会教育課

(TEL21－5128)(FAX36－5044)／ご意見・ご質問・ご相談も下さい

地域学校支援コーディネーター（有元 操・藤崎 裕史）